

# NUBIC知的財産情報開示

開示日： 2010年09月06日

各位

NUBIC知的財産情報の要約をお届けいたします。  
尚、NUBICベンチャークラブ特別会員、一般会員にはすでにお知らせしています。

	NUBIC管理番号: <input type="text" value="2008000083"/>	整理番号 <input type="text" value="11307"/>	担当者 <input type="text" value="小森 幹雄"/>
表 題	<input type="text" value="音場再生ヘッドホン"/>		
技術分野	<input type="text" value="電気・電子"/>	<input type="text" value="食品・バイオ"/>	<input type="text"/>
適用製品	<input type="text" value="サラウンド再生, ゲーム機の立体音響再生, 映画の立体音響再生"/>		
目 的	<input type="text" value="5.1chサラウンド再生システムは手軽さに欠け, 狭い住宅事情により普及していないという問題点がある。一方, ヘッドホン再生は, 手軽であるが, 音が頭の内部に定位するという頭内定位の問題があった。"/> <input type="text" value="そこで, 開放型ヘッドホンとスピーカを組み合わせ再生するシステムによって, これらの欠点を解消する。"/>		
技術概要	<input type="text" value="音場の反射音を開放型ヘッドホンで再生し, 直接音をスピーカから再生する。そして, スピーカ音が開放型ヘッドホンの音より先に到達するよう構成する。それにより以下を実現できる。"/> <input type="text" value="1) 音像が頭内から前方及び左右に広がるように知覚され, 頭内定位が解消される。"/> <input type="text" value="2) スピーカ+ヘッド開放型ヘッドホンという少ないch構成で3次元立体音場再生が実現する。"/> <input type="text" value="3) スピーカと開放型ヘッドホンの再生バランスを変えるだけで, 距離感などを制御できる。"/> <input type="text" value="4) リスニングポイントが移動しても自然な音場が得られる。つまり遠く離れるとスピーカからの直接音が相対的に小さくなって自然な距離感を感じる。"/> <input type="text" value="5) 頭の回転に対しても, スピーカ方向に定位し続けるので, 自然な定位感の音場が得られる。"/> <input type="text" value="6) 既存のステレオスピーカに開放型ヘッドホンを加えるだけで音場創生システムを実現できる。"/>		

技術移転等をご希望の場合は、下記事項をご記入の上、本用紙にてお申込みください。

(FAX, e-mail, 郵送いずれでも可。)

各担当コーディネーターからご連絡を差し上げます。

面談希望日時	<input type="text"/>		
(ふりがな) 氏 名	<input type="text"/>		
会社名	<input type="text"/>		
所 属	<input type="text"/>	役職	<input type="text"/>
電話番号	<input type="text"/>	FAX番号	<input type="text"/>
E-mail	<input type="text"/>		
連絡事項	<input type="text"/>		



【申込み・問い合わせ先】

日本大学産官学連携知財センター (NUBIC)

〒102-8275 東京都千代田区九段南4-8-24 日本大学会館

TEL:03-5275-8139 FAX:03-5275-8328 E-mail:nubic@nihon-u.ac.jp